

広島大学病院 がん医療従事者研修会

広島大学病院では、がん診療の質の向上及び専門的な知識の普及を目的とし、がん医療に携わる医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修を以下のとおり開催いたします。

(座長) 広島大学病院 がん化学療法科 教授 杉山 一彦 先生

講演

「がん診療における腫瘍循環器学 (Onco-Cardiology)の役割」

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター 成人病ドック科 主任部長

向井 幹夫 先生

がんと循環器の両者を診療する学際領域である腫瘍循環器学(Onco-Cardiology)が注目されています。その背景には分子標的薬に代表されるがん治療の進歩によりがん患者の予後が改善する一方で従来にはない心血管系副作用(心毒性)が出現しがん診療の場で循環器診療の必要性が高まっています。本セミナーでは心毒性を中心にがん診療におけるOnco-Cardiologyの役割について解説いたします。



講師紹介

1978年 広島学院高校卒業
1984年 愛媛大学医学部卒業 愛媛大学医学部第二内科助手を経て、
2001年 公立学校共済組合近畿中央病院循環器内科・高血圧予防センター部長
2010年 大阪府立成人病センター(現・大阪国際がんセンター)循環器内科主任部長
2017年3月 大阪国際がんセンター 腫瘍循環科、成人病ドック科 主任部長
2017年7月より現職

2011年8月腫瘍循環器外来を開始、2017年3月腫瘍循環器科を開設

医学博士(愛媛大学医学研究科1989年修了)、死体解剖資格認定(病理解剖)
大阪大学医学 部循環器内科臨床教授(2014年~2016年兼任)
日本腫瘍循環器学会社員・理事 ほか

開催日時 ▶ 2018年7月30日(月)18:30~

開催場所 ▶ 広島大学病院 臨床管理棟3階 3F2会議室
〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号

参加申込は、広島大学病院医療支援グループへお知らせください。

☎ : byo-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp Fax: 082-257-1720 Tel: 082-257-5934

(主催)

広島大学病院(都道府県がん診療連携拠点病院) 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム/広島大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン